

拠出金名:日本・ASEAN金融技術支援基金

国際機関等名	東南アジア諸国連合 (英文名称・略称) Association of South-East Asian Nations (ASEAN)					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所轄官庁担当局課名	財務省国際局地域協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成17年度	453,252				(2005年) 100	100
平成16年度	408,265				(2004年) 100	100
平成15年度	334,158				(2003年) 100	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (年度決算)		
	国 名	(千円)	率(%)	当該年度の収入 当該年度の支出 次年度への繰越		
1位	日本	453,252	100	ドル		
2位				ドル		
3位				ドル		
4位				会計検査機関名		
5位				Aryanto Amir Jusuf & Mawar		
上記の率及び順位は2005年のもの				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
アジア通貨危機・経済危機の再発防止を図ること、及びASEAN+3の枠組における域内通貨金融協力の促進を目的として、平成13年度に同基金を創設した。 これまで資本フローのモニタリング強化、マクロ経済統計整備、及び債券市場育成に向けた技術支援に加え、東アジアにおける危機に対する国境を越えた資本移動の自由化と効果的な制度アレンジメントに係る研究、及び域内金融市場の自由化と資本市場の発展に向けての政策措置の域内協調に係る研究について資金支援を実施している。主な受益国であるASEAN諸国から同基金の貢献について高い評価を得ている。このように同基金はその設立目的に対して効果的な活動が行われており、今後も重要な役割を果たしていくものと思われる。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
前年度の活動内容に係る評価に基づき、我が国(財務省)とASEAN事務局との協議により年間活動計画を策定しており、実施段階においても半年ごとの活動報告書の作成に加え、必要に応じて報告会を開催するなど、随時プログラムのモニタリング、評価及び見直しを実施している。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		人 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。